

# 愛・地球博記念公園 公園マネジメント会議 **かわらばん** 第63号

～令和2年度第1回総会が開催されました～

令和2年7月27日(月)に「公園マネジメント会議 令和2年度第1回総会」が地球市民交流センター 体験学習室にて開催され、出席と委任状の合計が58団体となり、総会が成立しました。

ルールブックの変更、分科会、新規会員の承認の他、令和元年度の活動の評価結果、令和2年度の活動の評価項目について、報告が行われました。また、今年度の公園マネジメント会議の実施計画について事務局より報告され、承認されました。その後、「ジブリパーク」の工事予定について報告が行われました。



## ルールブックの変更

- 昨年度の総会・コア会議での協議を踏まえて運営ルールブックの改定(案)について説明があり、承認されました。
- ルールブックに付随して、施設の借り方・使い方について説明があり、承認されました。

## 分科会の承認

- 分科会への申請のあった6分科会が紹介され、令和2年度の分科会として承認されました。
- ①愛・地球博理念検証分科会/②人と感性を育む総合芸術分科会/③樹木でよみがえれ被災地の緑分科会/④子どもの遊び場を検討する分科会/⑤シャララ万博カーニバル分科会/⑥さくらと緑を愛する分科会

<事務局よりコメント>  
今年度は、コロナの状況があり、分科会活動も制約される側面が多々あるかと思うが、「コロナの状況下で、どのようなことを計画し、考え、実践できたのか、できなかったのか」というところまで含めての活動・取り組みとして、皆様と情報共有を図っていきたい。

## 会員の承認

- 退会者、休会者について報告されました。
- 今年度の役員が承認されました。
  - ・会長…愛知県立芸術大学 水津功教授
  - ・副会長…ネイチャークラブ東海 篠田陽作氏  
NPO 法人スポーツサポート協会 早川十八氏
  - ・コーディネーター…  
特定非営利活動法人岡崎まち育てセンター・りた 三矢勝司氏
  - ・アドバイザー…柴田麻美氏
- 以下の新規会員が承認されました。
  - ①株式会社フォルツァ/②愛知めだか愛好会/③特定非営利活動法人・童夢

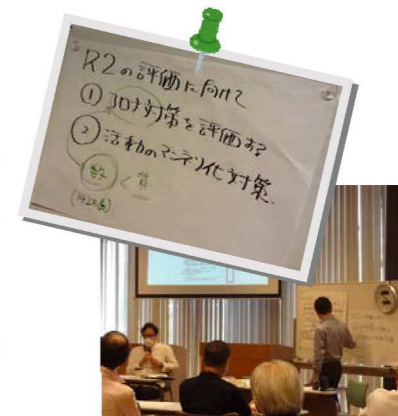


## 令和元年度の評価書・令和2年度の評価項目

- 令和元年度の評価結果について事務局より報告され、評価結果が承認されました。
- 令和2年度の評価指標と目標値について事務局より説明され、評価指標と目標値が承認されました。

### <意見交換>

- 昨年度のアンケートから、「公園の利用者を増やす」の評価が下がった理由として、**コロナ**の他に**マンネリ化**という話が挙げられている。次のアンケートの中で、それをどのようにリカバリーしようとしているかが見えない。提案として、R2年度の評価に向けては、コロナについては**コロナ対策**、**マンネリ化**については何らかの指標を入れる等、**提起された問題に対する対策とその結果(評価)を図るといふ部分も含めるべきではないか。**
- コロナの影響もある中で、来園者数など、単純に「増やす」ということではなく、**目標値の設定については、精査が必要である。**
- **withコロナの時代にふさわしいモリコロパークの活用、数よりも質の向上**を目指すことを意識した今年の取り組みができればよい。会員の知恵を共有することができればよい。



## 令和2年度「公園マネジメント会議」実施計画

### ★プラン1【コア会議の取り組みとして】

#### 調査～公園診断

- コア会議の取り組みについて事務局より報告され、令和2年度の実施計画として承認されました。

### ★プラン2【公園マネジメント会議(およそ)10年間のまとめとして】

#### 会員インタビュー冊子の作成

- 公園マネジメント会議(およそ)10年間のまとめとして、会員インタビュー冊子の作成について事務局より報告があり、承認されました。

### ～全体の質疑応答より～

- 公園を運営していく上で、今、**コロナ対策は必須**である。公園管理事務所、県等と協議しながら、現状は個々の団体が準備をしているが、マネジメント会議で、**コロナ対策の情報共有**ができればよいのではないかと。それが、**コロナ対策を評価**するということに繋がるのではないかと。
- リスクを減らすための一般的な手段の他に、この際、**遠隔参加**とか、今までとは違う**新たな活動を開発**し、積極的に内容を多様化させ、**ユニークに進化**させることも可能なのではないかと。

## 今後の工事予定

- ジブリパーク工事について、ジブリパーク推進課より報告されました。
- ジブリパーク整備関連事業について、尾張建設事務所より報告されました。

## お知らせ

### <イベント企画運営実行委員会より>

- 「モリコロパーク秋まつり」の代替企画の中核コンテンツとして「モバイルラリー企画」の紹介と、意見・アイデアの募集がありました。

### <指定管理者より>

- ジブリ工事の関係、及びコロナ禍等で、今後の企画・提案等に変更が生じる状況も予想されるので、それを念頭に企画・提案をお願いしたいというお知らせがありました。

## お問い合わせ先

公園マネジメント会議 HP

[http://www.pref.aichi.jp/koen/AL\\_CHIKYU/ParkManagement/managementHP/](http://www.pref.aichi.jp/koen/AL_CHIKYU/ParkManagement/managementHP/)

愛知県都市整備局都市基盤部

公園緑地課(協働グループ) 担当: 今成

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

TEL: 052-954-6491 FAX: 052-953-5329

公益財団法人愛知県都市整備協会

愛・地球博記念公園管理事務所 担当: 村上

〒480-1342 長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1

TEL: 0561-64-1130 FAX: 0561-61-2150





## ～令和2年度第1回コア会議が開催されました～



令和2年10月12日（木）に「公園マネジメント会議 令和2年度第1回コア会議」が地球市民交流センター 体験学習室にて開催されました。

第1回総会で承認された「公園診断」の課題抽出のため、グループに分かれて意見交換を行いました。グループワークでは、会員アンケートの結果を踏まえ、調査エリアや課題・問題点の洗い出しを行いました。その後、「会員インタビュー冊子の作成」について、現時点の検討内容の説明がありました。



### 前回のふりかえり

- 第1回総会のふりかえりで、今年度の「公園マネジメント会議」実施計画として承認された【プラン1】調査～公園診断 【プラン2】会員インタビュー冊子の作成について、事務局より報告がありました。
- 公園診断の進め方を修正した経緯と理由についても説明がありました。

### グループワーク

- 2020年度公園診断の進め方について、事務局より説明がありました。
- 調査エリアの共有⇒アンケート等を踏まえて課題・問題点の確認、洗い出し⇒現地調査の計画の作成までを5つのグループに分かれて意見交換を行いました。

（グループワーク意見：中間報告）

#### <Aグループ>

- ちょっと難しくて、何にも進んでいない。

#### <Bグループ>

- バスの通り道にベンチが少ないという話から、バス停の問題になり、次回、時間を合わせてバスに乗ってみようという話になった。そこから問題点をさらに掘り下げてみようと思う。

#### <Cグループ>

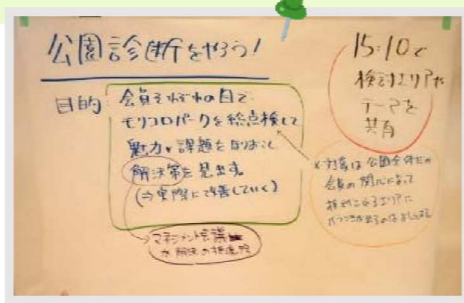
- 特にまとまりはない。企画ミーティングに参加された方が3人いらっしゃるが、企画ミーティングと今日では違う温度差があるようで、どう進めたらいいのか困惑している。

#### <Dグループ>

- エリアとか解決方法までは、まだ話ができていない。
- Wi-Fi等ネット環境をもっとしっかりしてほしい。例えば、駐車場の利用状況がわかりづらいので、空き状況がわかる来場者向けのアプリがあるとよい。また、その日の開催イベント等も盛り込めるとさらによい。

#### <Eグループ>

- エリアはまだ絞れていない。
- 土日は自販機が売り切れになっていて、必要なものを提供できていない。飲食に関しては、現在、ジブリの工事で使用できない施設があり、ただでさえ食べる場所がない上に2年近く工事が続くので、改善できればと思う。
- 名古屋市内の方の利用は多いが、長久手市内の方の利用が進まないのはなぜなのか。
- 利用する場所がかなり限られていて、公園全体を利用するという方が少ないと思う。



- 各グループから中間報告をいただきました。グループによって進捗状況が違うので、全体共有の時間は設けず、残りの時間もグループに分かれて意見交換を行いました。

（グループワーク意見：最終報告）

#### <Aグループ>

- 北口や西口の入口あたりを徹底的に点検する。案内やガイドが悪い等いろいろありそうなので、分析が大きなテーマである。

#### <Bグループ>

- 先ほどの発表では、バス停やベンチのあり方みたいなことだったが、さらに議論が進んで、バスに留まらない移動手段の観点でモリコロパークを点検していきたいという話になった。

#### <Cグループ>

- アンケート内容こそが非常に分析の手がかりになるので、丁寧に掘り下げるところから作業を進めていく。

#### <Dグループ>

- 中間報告ではWi-Fiスポットの話だったが、Bグループの刺激も受け、我々もまずは、バスで全体を巡った方がよいのではないかという話になった。薄く広く全体を見ていきたい。

#### <Eグループ>

- 「こどもひろば」の改善方法こそが一番のトピックスではないか。実際に「こどもひろば」の現地調査を行う。



※11月上旬には第2回コア会議を開催し、より具体的な話にもっていききたい。それまでに現地調査等を行っていただきたい。調査日程等の詳細は、会議後に決定。

※各グループの現地調査等の日時を事務局で集約し、それをまた皆さんに共有して進めていきたい。他のグループの方でも、日程が合えば参加は可能である。

⇒各グループの代表者1名、現地調査等の日程連絡をお願いする。

### ～柴田アドバイザーより～

- それぞれのテーブルを回って感じたことは、皆さんにもっと楽しんでもらえるといいなと思った。会議自体に出ることや隣の方との情報交換、違う意見が出たことによって刺激を受けて、それが公園に活かされるだけでなく、ご自身の生活や仕事で生きてくると思う。
- 公園マネジメント会議はコミュニケーションをとる場であるというのが一番の魅力で、それを目的にこの会議に参加している方が多いと思う。議題のことだけにとらわれず、いろんな方と話をして、意見を聞くということを一番のメリットと思って参加していただきたい。アドバイザーとしても和気あいあいとした空間になるよう、事務局とも相談しながらいろんな仕掛けをしていきたいと思う。



### 冊子について

- 第1回総会にて承認された「会員インタビュー冊子の作成」について、現時点の検討内容の説明がありました。

- 目的の整理を活動記録のまとめだけではなく、今後、会員さんの活動が広がっていくような、新しい会員さんがやりたくなるような内容を検討中である。
- 今年度は、皆さんの活動記録を丁寧に情報収集させてもらう。冊子づくりの過程で、公園の写真や活動写真の提供をお願いすることもあると思うので、ご協力をお願いしたい。

### お問い合わせ先

公園マネジメント会議 HP

[http://www.pref.aichi.jp/koen/AL\\_CHIKYU/ParkManagement/management/HP/](http://www.pref.aichi.jp/koen/AL_CHIKYU/ParkManagement/management/HP/)

愛知県都市整備局都市基盤部  
公園緑地課(協働グループ) 担当：濱口  
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号  
TEL: 052-954-6491 FAX: 052-953-5329

公益財団法人愛知県都市整備協会  
愛・地球博記念公園管理事務所 担当：村上  
〒480-1342 長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1  
TEL: 0561-64-1130 FAX: 0561-61-2150





## ～令和2年度第2回コア会議が開催されました～

令和2年12月1日(火)に「公園マネジメント会議 令和2年度第2回コア会議」が地球市民交流センター 体験学習室にて開催されました。

「公園診断」のグループワークでは、現地調査で抽出した課題の整理と解決策について、活発な意見交換が行われ、コア会員全体で調査結果の共有を図りました。

その他に、評価委員の募集について事務局よりお知らせがありました。



### 前回のふりかえり

- 第1回コア会議のふりかえりで、「公園診断」の課題抽出のために、グループに分かれワークショップを実施したことが事務局より報告がありました。また、グループ毎に第1回コア会議で決めた日程にて現地調査を実施したことも報告がありました。

### グループワーク

- 2020年度公園診断の進め方について、事務局より説明がありました。
- グループ毎に現地調査で抽出した課題の整理と解決方法の検討を行いました。また、課題の優先順位付け・実施時期の検討もあわせて行い、調査結果を発表しました。

(グループワーク意見)

#### <Aグループ>

- 園内の案内Mapに統一性がない。現在の通行止めの情報を反映してはどうか。
- 総合案内所や西口休憩所に「レジ袋有料」の案内が掲示してあるが、園内全ての施設と間違えるのではないかと。 「レジ袋無料」の施設もあるので、掲示場所を見直してはどうか。
- 各所にあるイベント案内等の掲示板に統一性がない。イベント情報以外も掲示してあり、また掲示物も場所によって違う。イベントとは関係ない注意情報はイベント案内とは別にしたり、建物やエリアごとに情報をまとめて、わかりやすく掲示されてはどうか。
- 園内放送について、注意・禁止事項の情報も必要だが、イベント情報や来園者が興味を持つような情報(どここの桜が見頃です等)を発信してはどうか。



#### <Bグループ>

- 「公園の魅力の周知不足」という課題を一つに絞り込んで話し合いをした。モリコロパークにはたくさんのお花(桜、お花、イベント、昆虫等)がある中、上手に情報発信できていない。
- 来園していない人をターゲットに、来てもらえるような仕掛けができないだろうか。例えば、ホームページに「花ごよみ」というページがあるが、トップ画面にいきなり緊急情報項目があり、セアカゴケグモの注意情報等が出てきて、見る気が失せてしまう。スクロールすると下の方に「花ごよみ」のページが出てくるが、見せ方もいまいちで、見に行きたいとは思えない内容である。
- SNSを活用して、写真等情報発信したり、フォトコンテストを開催したり、マネジメント会議メンバーだけではなく、利用者さんも巻き込むような形ができれば盛り上がるのではないかと。花だけではなく、生物(昆虫)も紹介できるようになっていけば、新しい魅力が発見でき、来園者も増えてくるのではないかと。



(グループワーク意見)

#### <Cグループ>

- 現地調査をしなかったのは公園全体がすでに魅力いっぱいだからである。それをどう発信するかは我々次第である。
- 知名度、良さをいかに伝えるか。ネットの時代なので、ドローン等を使ってモリコロ全体を動画で配信する。会員とサポーターと一緒に取り組む必要がある。
- ジブリ構想の計画前後の予定が全くわからないので、活かしようがない。まず、行政からの明確な計画を提示いただきたい。
- コロナ禍をいかに乗り越えるか。これはチャンスである。従来のやり方や考え方を変えていかないといけない。YouTubeの活用においては、愛知県から発信したい人を募集してもおもしろいのではないかと。
- コロナ禍であっても、ジブリ構想を活かした中で、何か魅力を発信できるようなことが、春・夏・秋・冬の企画の中で活かしていく、具体化していくことが求められているのではないかと。
- 情報交流にはテレビ会議のシステムもいいのではないかと。



#### <Dグループ>

- 公園内の施設で、実は場所によっては魅力を発信できていないのではないかと。その一つが「こどものひろば」だが、他にももしかしたらあるのではないかと。
- 駐車場に関する情報が、もう少しリアルタイムに発信できるといい。現在、満車情報はホームページで見られるか、残り何割駐車可能なのか、もう少しお客さまに寄り添った情報があると使いやすいのではないかと。
- モリコロパークのSNS(Instagram、Twitter、Facebook、LINE)は更新回数が少なく、それぞれ整合性がとれていない。リアルタイムに更新できるとよい。
- SNSの中でもLINEをもう少し活用できるとよい。マネジメント会議で別アカウントを取得して様々なイベント情報やお知らせを我々ができるとよい。
- 現在、ジブリパークの工事が進行していて、どこが通行止めで、どこが閉鎖しているのか全体的にわかりにくい。スマホのアプリを活用して、ルート案内等できればいいのではないかと。
- コロナ禍で施設の利用が減少している。あまり使用されていない西エントランスや三日月休憩所を学生に開放して、楽器やダンスの練習に使用してもらうことで、利用促進にもつながるのではないかと。



#### <Eグループ>

- 円形広場は屋根もあって過ごしやすい場所だが、コロナ対策のためテーブルやイスの数が少なくなった。使用していいのかどうかもわからなかったため、わかりやすいポップ等を利用して分散して使えるといい。
- 観覧車横のスペースや芝生広場は魅力的な場所ではあるが、有効活用がほぼされていない。マネジメント会議の分科会等で試験的にイベント等を開催して、認知度をあげていけるとよい。
- 園内Mapが見づらい。ファミリー層には必要ではない情報も多く、世代によって知りたい情報は違うので、その辺りが絞られていない。
- 園内Mapの作成は、コア会議や分科会で取り組み、公園を知っている皆さんから情報をもらおうとよい。
- 公園西入口の手すり汚い。会員の有志で清掃後、管理者に維持をお願いするなど、管理者にすべてお願いするのではなく、会員も含めて一緒に取り組んでいけるとよい。



※若干重複している内容もあるので、皆さんからいただいた課題や具体的な解決方法を整理して、その中から、今後取り組む内容を絞る作業は、皆さんと一緒に検討していきたい。

### 評価委員の募集について

- 評価委員会委員の募集について、今後のスケジュールの案内がありました。

- 評価委員会では、公園マネジメント会議の活動と各会員の活動について、それぞれ評価指標を用いて、今年度のふりかえり評価を行う。評価委員会で作った評価書は、翌年の総会で発表する。
- ルールブックに従い、立候補の中から事務局が選定し、コア会議に諮る。
- 評価委員の募集…令和2年12月1日(火)～12月14日(月) ★事務局へのメール応募

### お問い合わせ先

公園マネジメント会議 HP  
[http://www.pref.aichi.jp/koen/AL\\_CHIKYU/ParkManagement/managementHP/](http://www.pref.aichi.jp/koen/AL_CHIKYU/ParkManagement/managementHP/)

愛知県都市整備局都市基盤部  
公園緑地課(協働グループ) 担当: 濱口  
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号  
TEL: 052-954-6491 FAX: 052-953-5329

公益財団法人愛知県都市整備協会  
愛・地球博記念公園管理事務所 担当: 村上  
〒480-1342 長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1  
TEL: 0561-64-1130 FAX: 0561-61-2150





## ～令和2年度第3回コア会議が開催されました～

令和3年1月15日（金）に「公園マネジメント会議 令和2年度第3回コア会議」が地球市民交流センター 体験学習室にて開催されました。

令和2年度コア会議の活動報告及び令和3年度コア会議の活動について事務局より報告され、承認されました。また、「公園診断表」から、公園の課題解決のため会員が自発的に取り組む項目を選定し、グループワークにて活発な意見交換が行われました。



## 前回のふりかえり

- 第2回コア会議のふりかえりで、グループごとに、現地調査で抽出した課題の整理と解決方法を検討し、発表内容をコア会員全体で共有した件について、事務局より報告がありました。また、第2回コア会議後、各班が提起した課題や具体的な解決方法をカテゴリー別に整理（公園診断表）し、事前照会したことも報告されました。

## 令和2年度コア会議の活動報告及び令和3年度コア会議の活動について

- 令和2年度コア会議の活動報告について、第2回総会にて「コア会議で選定した課題の解決を、令和3年度に実行していくこと」を活動報告（提言）とすることが承認されました。
- 令和3年度コア会議の活動について、「令和3年度は、今年度コア会議で選定した課題を解決する「分科会」等を、コア会議の中におき、コア会員は「分科会」等のいずれかに属して課題解決のための実践活動を行う」スタイルを進めることが承認されました。

### <意見交換>

- 公園の魅力向上策を「提言」する計画をやめるということなのか。  
→皆さんが公園の課題で挙げたことを解決していくこと、そのものが公園の魅力向上につながると思っている。
- 分科会の立ち上げという形で進めるのは良いと思う。マネジメント会員は、ここで何かをするために来ている。皆さんと連携して、新しいものをやりたいという思いがあるが、なかなか見つからない。何が出来るのか話し合える場や連携できるような機会がないとなかなか難しい。特に分科会の立ち上げや課題解決の提案をした時、誰に相談するのか等、実現性が高い情報を得るのは、今の状態では非常に難しい。都市整備協会さん、財団法人さん、NPO法人さん等、公園の管理以外に企画・運営にも関わっているのも、もっとオープンにしてほしい。  
→具体的な分科会が立ち上がった時に、しかるべき関係者がどういったふうに関わるかは調整していきたい。
- 来年度の分科会について、流れも良く、すぐ着手できると思うので、すごく良いと思う。会をつくるのが目的ではなく、実行して何か成果を得られなければいけない。  
→今回は、コア会議の枠組み自体を分科会ありきにすることによって、事務局もコミットするし、コア会議を前提にした分科会であれば、コーディネーターも目配せしやすい環境になると思う。
- 分科会を立ち上げるにあたって、来年度、どのスペースが使えるのかといった情報があれば、それも含めてアイデア出しができる。  
→即答はできないが、基本的な構想を決める時に、意見が出たところを内部の工事担当やジブリの関係、公園の再整備関係に確認しつつやっていきたい。事務局も関与していく。
- 集まる場所が必要になってくると思うが、土日の交流センターは空いているのか。  
→例年と違って、コロナの関係でイベントが軒並み中止になっている。来年度に関しては決まっていないことも多く、現状、空き状況をお伝えするのは難しい。グループワークの中で季節的なものとして考えてもらえると、この先の予定として組み込んでいけると思う。

## グループワーク

- 第2回コア会議で各班が提起した具体的な解決方法をカテゴリー別に整理した【公園診断表】について、事務局より説明がありました。
- 【公園診断表】から、公園の課題解決のため会員が自発的に取り組む項目を選定⇒「あなたに関われること」原則一つに○印⇒集計後、「情報発信」と「MAP」の二つのカテゴリーに分かれ、【活動企画書】にある内容についてグループ討議を行いました。

### (グループワーク意見)

#### <情報発信グループ>

- 名付けて「SNS 事業部」という分科会を立ち上げたらどうか。
- マネジメント会議の会員なのに、モリコロパークの情報発信の担い手になりきれていないところが課題である。
- 公式情報の拡散ルールをつくる。現時点で、都市整備協会さんをはじめとして、公式情報が出ているが、どのように拡散するかについて、ルールをつくらなければならない。
- 公式情報ではなく、私の立場で「私はこの魅力がいいと思う」ことを発信する時に、バラバラにやるのではなく、ハッシュタグを共通でつければ、情報が強化されて発信されるのではない。
- 公式情報の拡散方法やハッシュタグのあり方について、ルールブックにガイドラインをつくり、マネジメント会議のみんなで共有する必要がある。
- モリコロパークの伝えきれていない魅力があるのも課題である。子どもたちにとって楽しい公園であるとか、季節の情報を伝えきれていない。「伝えきれていない魅力とは何か」を可視化する。
- 伝えきれていない魅力は「これだ」というものをリスト化して、「知ってほしい魅力コンテスト（伝えきれていない魅力を動画にする）」を仕掛ける。これがYouTubeに配信されれば、動画コンテンツが充実する。



#### <MAPグループ>

- 建物がどこにあるのか、動線がどこにあるのかわかりにくい。とにかく迷っている人を案内することが多く、わかりにくい地図となっている。  
どこが通れるのか、どこに何があるのか、ちゃんと伝える必要がある。
- 公園内の魅力がまだ発信できていない。MAPでしっかり魅力発信していく必要がある。
- 会員さんの活動紹介だったり、イベントのPRを含めたMAPができれば、より皆さんのためにもなって、活動が活性化するのではない。
- モバイルラリーを推進していきたい。目的に応じて、モバイルと紙の良さを考えながら、手段を選んでいきたい。
- MAPをつくっていく中で、いろいろな人たちと協働でやることで、つながりを深めていくというのも重要な観点である。
- 今後、状況に応じて、グループに分かれる可能性もあるが、まずは、メンバー全員で話し合っていきたい。



※今後、事務局と言葉の整理が必要だが、来年度のコア会議の中に【SNS】と【MAP】の2つの分科会を設置して、会員の皆さんにお示しできるとよい。

## 評価委員会について

- 今後の評価委員会について、スケジュール変更の案内がありました。

- 毎年、評価委員会を立ち上げて、会員アンケートの実施と結果を基に評価書の作成をしてきたが、今年度については、コロナの関係で会員活動の実施が難しいという実態がある。また、会員アンケートがかなり長く複雑で、答える側もかなり苦勞するのと集計する事務局の事務量も多い。
- 評価方法や指標を練り直す時間がほしいので、今年度の評価委員会の立ち上げを取りやめ、簡易なアンケートのみの実施としたい。アンケート内容については、メールにて皆さんにお伺いする機会を設ける。
- アンケートの配布は、次回の総会でお配りする予定である。

## お問い合わせ先

公園マネジメント会議 HP  
[http://www.pref.aichi.jp/koen/AL\\_CHIKYU/ParkManagement/management/HP/](http://www.pref.aichi.jp/koen/AL_CHIKYU/ParkManagement/management/HP/)

愛知県都市整備局都市基盤部  
公園緑地課(協働グループ) 担当: 濱口  
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号  
TEL: 052-954-6491 FAX: 052-953-5329

公益財団法人愛知県都市整備協会  
愛・地球博記念公園管理事務所 担当: 村上  
〒480-1342 長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1  
TEL: 0561-64-1130 FAX: 0561-61-2150





## ～令和2年度第4回コア会議が開催されました～

令和3年2月19日（金）に「公園マネジメント会議 令和2年度第4回コア会議」が地球市民交流センター 体験学習室にて開催されました。

前回のふりかえり、ジブリパークの整備工事について事務局より報告がありました。また、【MAP班】と【SNS班】に分かれ、2021年度に取り組むべき課題とその解決方法について、活発な意見交換が行われ、情報共有を図りました。



### 前回のふりかえり

- 第3回コア会議のふりかえりで、「令和2年度コア会議の活動報告について」と「令和3年度コア会議の活動について」承認された内容が事務局より報告がありました。
- 「情報発信」と「MAP」の2つのカテゴリーに分かれ、取り組むべき課題の内容について意見交換を行い、(優先的に)取り組むべき課題とその解決方法について検討を行ったのち、情報共有したことも報告されました。

#### 第2回総会を2月19日（金）に実施予定であったが

- ・ 県内の緊急事態宣言を3月7日まで延長し、日中も含め、徹底した外出自粛を要請していること。
- ・ 第3回コア会議のグループワークの時間が足りず、①2021年度に取り組む課題の具体化 ②解決案の深掘り、スケジュール案の検討 ③メンバーおよび連絡体制 を行っていく必要があることから

#### 1) 第2回総会⇒第4回コア会議に変更し、上記グループワークを実施

#### 2) 第2回総会は、第4回コア会議後

- ・ 今年度コア会議で議論し、決定したことから説明⇒書面決議
- ・ 評価委員会に代わる簡易なアンケートの依頼⇒各会員が(文書)回答
- ・ 現時点で分かっているジブリパーク(関係)工事の情報提供を、**書面(メール等)にて行う**。(2月下旬から3月上旬) 併せて、会員の継続調査も行う。

### ジブリパークの整備工事について(エリア、期間等)

- ジブリパーク工事について、ジブリパーク推進課より報告されました。
- ジブリパーク整備関連事業について、尾張建設事務所より報告されました。

#### <意見交換>

- ・ 資料6(工事規制箇所図)について、観覧車横の赤いエリアの上の部分、西の通用口までの通路は工事の予定はあるのか。  
→ 工事の予定はない。
- ・ スケジュール欄について、いつまで利用停止なのか。  
→ コロナや天候等いろんな状況によって変わってくるので、言えない状態である。決まれば早急に発表する予定である。その都度、情報提供させていただく。



### グループワーク

- 【MAP班】と【SNS班】の2つのカテゴリーに分かれ、2021年度に取り組む課題の具体化・絞り込みを行ったのち、解決案の深掘り、年間スケジュールの検討を行い、検討結果を発表しました。

#### (グループワーク意見)

##### <MAP班>

- ・ 「現状を知る」をテーマに、調査をベースとした年にする。ジブリパークの整備工事の話もあるので、地図を完全につくりあげるのには難しい。地図に関しては、ジブリパーク開園後に焦点を当てていきたい。
- ・ ①**ベース図づくり…今ある地図を集めることから始めて、みんなで話し合いながら課題出しをしていく**。「どの道を通るとどこに行ける」「この施設のエリアはここだよ」といったものをまずはベース図として整理する。工事中案内やPR、花・植物の情報発信の地図づくりのベースにしたり、スタンプラリーとして使用するベースにしてもよい。
- ・ ②**工事中の案内…**だいたい想定したベース図をつかった上で、**工事に関しては、まずは情報資料集めや工事中に案内する対象の施設、イベント案内の情報の整理が必要**である。整理した上で、出すべき情報の整理をする。MAPとして必要な情報の絞り込みが重要になってくる。その後、手作りで表現するのか、県・協会と協働で新しい情報発信の方法を考えるのか、現時点ではわからないが、利用者にとってプラスになる情報発信やPR方法を提案していきたい。これに関しては、工事の状況次第でどんどん更新されていく話なので、工事スケジュールとの調整も必要である。モバイルが使用できれば更新も簡単である。
- ・ ③**花・植物に関して…**開花情報の調査もまずは、今ある地図を集めて、現場も含めて調査をする。春・夏・秋・冬と季節で植物の情報は変わるので、年間通して調査が必要である。
- ・ 【SNS班】と協力して、**来園者アンケート**ができないだろうか。

##### <SNS班>

- ・ 今日はモリコロパークの広報担当から情報提供をいただいた。モリコロパークには公式ホームページがあり、あわせて、Instagram、LINE、Facebook、Twitterを運用しており、それぞれにフォロワーがいるということがわかった。これに対して、**会員がどう協力できるのか**、以下の3つのことを実施したい。
- ・ ①**マネジメント会議会員がSNSを利用しているのか、状況調査のアンケートを実施する**。
- ・ ②**4大SNS**(Instagram、LINE、Facebook、Twitter)が運用されていること自体を会員が知らないのではないか。**4大SNSそれぞれのQRコードを総会時(通常であれば5月か6月開催)にアナウンス**をして、モリコロパークの情報発信を共有する。
- ・ ③**公式SNSの全体像の可視化**。現在、どういうターゲットに向けて、どういう効果を狙うのかなど、実際には広報計画に相当するものは存在しないが、モリコロパークの運営側の目論見みたいなものがある程度示してもらって、そこに向かって会員がどう協力できるのか、目的や目標など可視化できるといい。SNSで情報発信を強化していくためにも、基盤づくりが意外と簡単ではないということがわかったが、何とか夏前ぐらいには一定の成果をあげたい。夏には底上げ的なプログラムを考えていきたい。
- ・ **動画コンテスト**について…夏ぐらいに、**伝えきれていないモリコロパークの魅力**を定義するという作業をしたい。10~30程度の知ってほしい魅力をリスト化して、その中から動画コンテストのテーマをピックアップし投げかけて、動画を集める。集まった動画をネット上にUPする。**動画をつくるのは公募を想定**しているが、マネジメント会議会員から動画を投稿する人が出てきてもいいので、「**動画コンテストに会員も参加しよう**」みたいな仕掛けを秋口に展開し、冬には強化していけるとよい。



※発表内容を事務局でまとめ、皆さんに確認させていただいた上で、総会の書面決議の場で紹介させていただく。  
 ※【MAP班】の報告の中で、【SNS班】との協力という呼びかけもあったので、事務局でスケジュール調整が必要であれば、整理して投げかけていきたい。



#### 柴田アドバイザーよりご挨拶

- ・ ジブリとどうやったら私たちの存在も含めて認めてもらいながら共存していけるのか、そこをまず目標にして、議論されていたような発信の仕方、自分たちを知ってもらうため、活動を知ってもらって理解していただけるような取り組みをしていくことが大切だと思います。
- ・ 今後ともモリコロパークをよろしくお願いいたします。

#### お問い合わせ先

公園マネジメント会議 HP  
[http://www.pref.aichi.jp/koen/AL\\_CHIKYU/ParkManagement/management/HP/](http://www.pref.aichi.jp/koen/AL_CHIKYU/ParkManagement/management/HP/)

愛知県都市整備局都市基盤部  
 公園緑地課(協働グループ) 担当: 濱口  
 〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号  
 TEL: 052-954-6491 FAX: 052-953-5329

公益財団法人愛知県都市整備協会  
 愛・地球博記念公園管理事務所 担当: 村上  
 〒480-1342 長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1  
 TEL: 0561-64-1130 FAX: 0561-61-2150

